



会期	2022年8月20日(土)～9月25日(日)
開館時間	(平日) 午前11時～午後7時 (土・日・祝日) 午前10時～午後6時
会場	A-LAB (えーらぼ) 尼崎市西長洲町 2-33-1
休館日	火曜日
入場料	無料
主催	尼崎市
協力	 Baycom

開催要旨

尼崎市が運営するアトスペース「A-LAB」で毎年開催している新鋭アーティスト発信プロジェクト「A-Lab Artist Gate」。本プロジェクトは今後活躍が期待される若手アーティストによるグループ展として開催しています。

本展覧会は、過去に「Artist Gate」に出展いただいた若手アーティストがその後、どのようにステップを上がっているかを追いかけて、紹介することで、これからの活動を応援します。

広報用画像

このプレスリリースに掲載されている画像データ(※5～7 ページ参照)をプレス掲載用にご用意しております。下記の使用条件をご了承の上、A-LAB までお申し込みください。

使用条件：

- ・ 広報画像の掲載には各画像のキャプション、クレジットをご表示ください。
- ・ トリミングや画像加工などをご遠慮ください。
- ・ アーカイブのため、後日掲載紙、URL などをお送りください。

以上、ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

問い合わせ先

尼崎市文化振興課（平日 8 時 45 分～午後 5 時 30 分）

担当：原田、藤平

電話 06-6489-6385 / FAX 06-6489-6702

A-LAB（火曜日休館）担当：八木、高岡

電話 / FAX 06-7163-7108 メール amalove.a.lab@gmail.com

作家略歴

■ 吾郷 佳奈 (あごう かな)

1993 年 生まれ。島根県出雲市出身。現在、京都在住。
2016 年 京都市立芸術大学美術学部油画専攻卒業。
2018 年 京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修了。

アクリル板、鏡、油彩、布など、様々な素材や技法を用いて「自画像の方法」を探っています。自他の境界をなぞり重ねることで、不明瞭なわたしの輪郭線が、朧げながらも見えてくることに期待しながら作っています。



【主な展覧会】

2019 吾郷佳奈・山田千尋「おひろめ」、Powder plant、京都
2020 個展「エンドレス」、同時代ギャラリー、京都
2020 こえる、境界線、no-mu / studio 10 m²、京都
2021 個展「をちこちのこことこ」、同時代ギャラリー、京都
2022 VOU/ 棒 7th Anniversary ARTISTS' FLEA VOU KYOTO 2022、VOU/ 棒、京都

■ 稲垣 美侑 (いながき みゆき)

1989 年 生まれ。神奈川県出身。
2014 年 東京藝術大学美術学部絵画科油画卒業。
2015 年 - 2016 年 ナント美術大学 (フランス) に留学。
2021 年 東京藝術大学大学院美術研究科後期博士課程修了。



【主な展覧会】

2019 「パラランドスケープ “ 風景 ” をめぐる想像力の現在」、三重県立美術館、三重
2020 「The Noisy Garden, The White Crypt うるさい庭、白い地下室」、ArtTrace Gallery、東京
2021 「自然とともに生きる海女とアーティスト 昔と今。」、鳥羽市立海の博物館、三重
2021 「HOLBEIN ARTFAIR 2021」、渋谷スクランブルスクエア、東京
2021 個展「ぐぜり Subsong」、Clear Gallery Tokyo、東京
2022 個展「息をする spirare」、Gallery Gigi、神奈川
2022 個展「草むらの音素」、PlumGallery、東京

作家略歴

■木原 結花（きはら ゆいか）

1995年 生まれ。大阪府出身。
2019年 大阪芸術大学大学院芸術研究科博士課程前期修了。

【主な展覧会】

2016 第15回写真「1_WALL」展、ガーディアン・ガーデン、東京
2017 「A-Lab Artist Gate 2017」、あまらぶアトラボ「A-Lab」、兵庫
2018 「写真的曖昧」、金沢アートグミ、石川
2019 「BelfastPhoto Festival」、イギリス、北アイルランド
2021 「あざみ野フォト・アニュアル とどまってみえるもの」、横浜市民ギャラリーあざみ野、神奈川



■大東 真也（だいてう まさや）

1995年 滋賀県生まれ。
2018年 京都精華大学大学院博士前期課程芸術研究科立体領域卒業。

主にガラス製の既製品に熱を加え変形させた作品を発表しており、何十本ものガラス瓶が溶け合わさった塊のような作品と、ガラス瓶の首の伸びた作品に大別出来ます。熱を加え重力に従って変形させる様を提示する作品や、大量のガラス製品を自作の窯のような装置で溶かすパフォーマンス作品、空間へアプローチをしたインスタレーション作品なども制作しています。



【受賞歴】

2017 第71回滋賀県展・芸術文化祭賞、大賞
2018 平成30年度滋賀県次世代文化賞受賞
2019 第7回彫刻コンクール・審査員賞
2020 Kyoto Art for Tomorrow 2020 —京都府新鋭選抜展—・産経新聞社賞
2022 Kyoto Art for Tomorrow 2022 —京都府新鋭選抜展—・産経新聞社賞

【主な展覧会】

2018 個展「必然的な事だが偶然的な運命」、KUNSTARZT、京都
2019 「REKE UP!」、ホテルアンテルーム京都、京都
2019 「六甲ミーツ・アート芸術散歩2019」、六甲山周辺、兵庫
2019 「untamed vol.1」、COHJU contemporary art、京都
2020 「Kyoto Art for Tomorrow 2020 —京都府新鋭選抜展—」、京都文化博物館、京都
2020 「A-Lab Artist Gate 2020」、あまらぶアトラボ「A-Lab」、兵庫
2020 「ウィルヘルミーの吊り板」、MEDIA SHOPgallery2、京都
2021 「間を抜く、或いは」、両足院【建仁寺内】、京都
2021 「Time/Age」、ZAB GALLERY、東京
2022 個展「創造と喪失の輪廻 . Reincarnation of creation and loss」、KUNSTARZT、京都
2022 「Kyoto Art for Tomorrow 2022 —京都府新鋭選抜展—」、京都文化博物館、京都

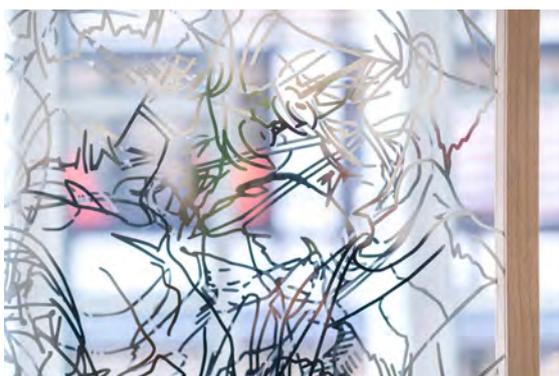
参考図版



1



2



3



4



5



6

参考図版



7



8



9



10



11



12

参考図版



13

1. 吾郷 佳奈 | 『our contour(公開制作)』 | 2021
2. 吾郷 佳奈 | 『reselfie3』 | 2021
3. 吾郷 佳奈 | 『reselfie3(部分)』 | 2021
4. 稲垣 美侑 | 『View from the bright window -02』 | 2021
5. 稲垣 美侑 | 『Touch of the Garden-01』 | 2021
6. 稲垣 美侑 | 『Summer bushes』 | 2021
7. 木原 結花 | 『椅子』 | 2022
8. 木原 結花 | 『コンクリートブロック』 | 2022
9. 大東 真也 | 『魂の行方』 | 2021
10. 大東 真也 | 『魂の行方』 | 2021
11. 大東 真也 | 『Accumulation of memory』 | 2019
12. 大東 真也 | 『海のかたち』 | 2017
13. 大東 真也 | 『必然的だが偶然的な運命』 | 2018

次回展

「目で目は見えぬけれども」

会期：2022年10月15日(土)～12月11日(日)

作家：加納俊輔、堀川すなお、吉野もも